

# 快適空間便り

～ 緑 ゆたかな街 づくり ～

令和3年  
4月16日⑦  
編集・発行  
見附市建設課  
景観緑花係

街を歩いていて、道路脇など綺麗に管理された草花を見かけることはありませんか。それらの中には地域住民の方々や市民団体、企業がボランティアで緑化活動に取り組まれている場所も多くあります。

見附市では市民とともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。令和3年度は87団体837名がボランティア活動をしています。

市道今町北線は旧県道ということもあり、交通量が比較的多い道路です。今回は、その道路脇の緑地帯を活動している団体をご紹介します。

## 花つづき (今町7丁目)

市道今町北線にある(株)石坂乳業見附支店前の緑地帯を従業員で活動しています。緑地帯を一生懸命管理していた前事業者の意思を引き継いで平成26年から活動を始めました。

緑地帯には、みつけイングリッシュガーデンから提供された花やバラなどを育てています。日々の活動は、水やりや除草、枝の剪定などを行っています。しかし、あえて手を加え過ぎず、自然に生えた草花を共存させることで親しみやすさができるように心掛けているそうです。「風や渡り鳥のフンによって運ばれてきたであろう名前も分からない草花を見ることが活動の面白みにもなっている。」と店長の原田さんにはこやかに話していました。

また、「ごみのポイ捨て防止に繋がっているが、完全になくなったわけではないため、ポイ捨てがなくなってほしい」との願いも答えていました。



担当している(株)石坂乳業 原田様

今後は、香りが好きな金木犀に挑戦してみたいそうです。

草花を活かした緑地帯。毎年の変化が楽しみです。

## 今町7丁目花の会 (今町7丁目)

## 今町7丁目花作りの会 (今町7丁目)

「今町7丁目花の会」「今町7丁目花作りの会」は、「花つづき」の活動場所の隣などの緑地帯計3ヶ所を近所に自宅がある長崎夫妻が活動しています。もともと花が好きで自宅にも植えていたそうですが、(株)石坂乳業見附支店の前事業者の紹介で活動を開始しました。

共働きのため、活動は休日しかできないことに加え、広範囲を2人で作業しているため、雑草が繁茂する時期は、除草だけで丸一日かかることもあり、大変な部分もあるそうです。そこで、一年草だけではなく、毎年植え替えずとも自然に花が咲き、管理が楽なラベンダー、スイセン、キキョウ、ヒガンバナ、アマリリス、芝桜などの宿根草や多年草も植えています。端に宿根草や多年草、真ん中に一年草を植えており、レイアウトを考えながら、宿根草や多年草の植栽範囲を広げ、



良い香りのラベンダーは、毎年変わらず咲きます。

2人でも活動しやすいように工夫しています。

自ら植えた花を自宅の窓から観賞する時間は、日々の生活の癒しに繋がっているようです。

今後は、小さくやせてしまった球根を植え替え、生き生きとした緑地帯にしたいそうです。仲が良いご夫婦が活動している緑地帯。通りかかった際は、ぜひ足を停めてご観賞ください。



秋は、管理が容易で背の高いケイトウが咲きます。車からも花を楽しむことができます。



今回ご紹介した団体は、こちらで活動しています。